

広報

あしや

No. 1076

平成24年
(2012年)

1月15日号
毎月1日・15日発行

Garden City Ashiya

発行/
芦屋市役所(広報課)
TEL. 0797-31-2121/FAX. 0797-38-2152
〒659-8501兵庫県芦屋市精道町7番6号
ホームページ
http://www.city.ashiya.lg.jp/
メールアドレス
info@city.ashiya.hyogo.jp



「平成24年 芦屋市消防出初め式」を開催
1月8日(日) 体育館・青少年センターと川西運動場を会場に、
式典および初期消火・救急救助・一斉放水訓練等を披露しました。

《防災総合訓練 - 津波想定避難訓練 - 結果報告》 改めて「災害への事前の備え」を

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093

昨年11月6日、国道43号以南地域住民を対象に「津波想定避難訓練」を実施、多くの市民の皆さんに参加いただきました。ここでは、訓練参加者にご協力いただいたアンケート結果や、ご意見の概要についてお知らせします。こうした機会を生かし、行政・地域・市民の一人ひとりが心新たに「災害への事前の備え」を行い、安全で安心なまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。



潮見小学校(2階まではスロープで)

《津波想定避難訓練参加者アンケート結果》

昨年三月十一日に発生した東日本大震災は、自然が与えた試練と呼ぶにはあまりにも過酷な出来事であり、被災地から離れた私たちにも改めて防災対策や危機意識の見直しの必要性を思い知らされることになりました。

市では、今回の災害の教訓を生かすため、昨年十一月、防災行政無線のサイレン等を合図に、住民自身が事前に選択していた避難先や経路を通って、実際に避難するという津波想定避難訓練を行いました。その結果、一時避難指定の十五施設その他協力施設等三施設に、三千六百八十人のかたが参加され、そのうち二千七百六十六人のかたからアンケートのご協力をいただきました。ありがとうございました。



陽光町市営住宅(3階へは階段使用)

津波想定訓練に参加して感じたこと
避難施設まで思ったより早く到着できた。今後もこのような訓練に参加したい、災害時の行動について知る機会となった、実際の体験ができてよかった、避難施設・道のりが確認できたといった、今回の訓練への肯定的な意見が大部分を占める結果となりました。その一方で、何をしたらよいか分からなかった、一人での避難に不安を感じたと回答されたかたもあり、これらのことから、身近な地域の中で助け合う支援体制づくりが必要であると考えます。

津波からのすばやい避難に備え、自分でしておこうと思うこと
持ち出し品の準備・避難施設の確認・避難経路の確認・家具転倒防止など、防災の備えに前向きな回答が多くありました。今回の訓練が、災害時の備えについて考えるきっかけになったようです。

津波想定訓練の参加者について
今回の訓練では、家族で参加と回答されたかたは全体の56%で最も多く、次いで一人参加(31%)、隣人と参加(7%)、友人・知人(6%)の順でした。男女別では、女性(56%)・男性(44%)でした。年齢別で見ると、最も多かったのは六十歳代(24%)で、次いで七十歳代(18%)、四十歳代(16%)と続いています。○歳から八十歳代後半まで、年齢・性別にかかわらず多くのかたが参加されたことは、住民の皆さんの防災意識の高さの表れといえます。

自由意見から見た《今後の課題》

緊急放送(サイレン含む)が聞こえなかったというご意見が、たいへん多くありました。

また、一時避難施設に関する高さや安全性、受け入れ体制への不安についてのご意見などがありました。

【主なご意見】

- サイレン・緊急放送が、聞こえなかった。
 - 夜間・祝日でも、避難所に避難できるのか。
 - 津波一時避難は、3階程度で大丈夫なのか。
 - 一時避難施設の収容人数は現状で足りるのか。
 - もっと多くの安全な避難先を指定してほしい。
 - 避難施設での案内や指示がなくて不安だった。
 - 施設側の受け入れ体制は早急に整備が必要。
 - 避難施設側の住民対応について、検討が必要。
 - 階段が上れない人への対応はどのようにするのか。
 - 高齢者・障がい者等の避難方法等の確立を。
- 今後の対策としては、防災行政無線屋外拡声子局の数・位置の再検討とともに、テレビ・ラジオ・携帯電話等から積極的に情報収集する意識を持っていただけるように啓発、また地域ごとの一時避難施設の検証や災害時に支援の必要なかたへの取り組み等を進めていきます。

1.17 ひょうご メモリアルウォーク 2012

阪神・淡路大震災の経験と教訓を、いつまでも忘れることのないように「1.17ひょうごメモリアルウォーク2012」を次のとおり開催します。奮ってご参加ください。

【ウォークコース】

雨天決行(暴風・大雨・大雪警報発表時は中止)

- 日時 1月17日(火) 午前8時30分スタート
- 集合 川西運動場(川西町)
- 内容 HAT神戸・なぎさ公園までの約10km

【1.17のつどい】 ※献花は、午後5時まで受け付け

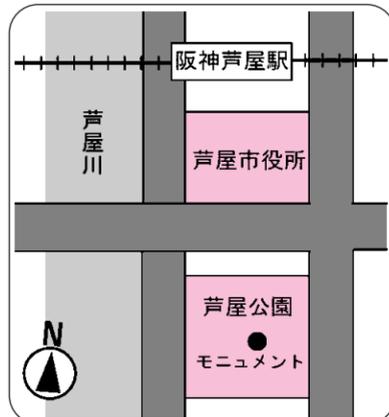
- 日時 1月17日(火) 午前11時50分～午後0時30分
- 会場 人と防災未来センター(HAT神戸内)

問い合わせ
ひょうご安全の日推進県民会議事務局
☎078-362-9984/FAX 078-362-9876



慰霊と復興のモニュメント(芦屋公園内)

【会場位置図】



花は市で用意します。
供花や供物などは、固く辞退します。
駐輪場・駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

1・17
芦屋市
祈りと誓い
問い合わせ
秘書課 ☎38-2000



平成23年度 芦屋市祈りと誓い